

第IV部門

土木・運送業界の人材不足と男らしさ価値観との関係に関する研究

京都大学大学院工学研究科 学生会員 ○齊藤 拓哉
京都大学大学院工学研究科 正会員 田中 皓介
京都大学大学院工学研究科 正会員 川端 祐一郎
京都大学大学院工学研究科 正会員 藤井 聡

1. 研究背景

近年、我が国における土木技術者不足の問題はその深刻さを増し、2024年6月時点での建築・土木・測量技術者の有効求人（常用・パート除）は6.26倍¹と、他の職業と比較しても高い水準であると言える。このような土木人材不足の原因として、低待遇や社会的評価などの問題の他に、若者の「男らしさ」の価値観の低下が考えられる。土木技術者はまだまだ男性が主体であり、かつ佐佐木が現代の多くの土木構造物を男性・女性原理の観点から男性的である可能性を示唆している²ことから、土木という分野は相対的に「男性的な分野」の一つであると考えられる。一方で、「フェミ男」や「草食系男子」の出現や、ブラック労働やタバコなど男性的なイメージを与える事物に対する世間の否定的な風潮を踏まえると、現代の日本の人々の間で、男性的（マッチョ）なイメージを与える性格（以下「男らしさ」）、あるいは自身に「男らしさ」を求める態度（以下「男らしさ選好態度」）が弱まっているという可能性が考えられる。

そこで本研究では、それら2つを統合した概念として「男らしさ価値観」と定義づけた上で、人々の男らしさ価値観の低下を検証しつつ男らしさ価値観と土木の職業イメージの関係を明らかにすることで、男らしさという観点を通じた土木人材不足問題の再解釈や人材確保戦略の最適化に資する知見を提供することを目的とする。

2. 既往研究

男性性に関する多くの既往研究は、ジェンダー規範や性別役割分担に対する意識の現状把握等を目的としたものであり、本研究のように、人々が日常生活の中でより素朴に感じている男らしさやそれを求める価値観に着目したものではないため、既存の男性性尺度の援用は本研究には適さず、独自の方法で改めて男らしさ価値観を測定する必要がある。また、草食系男子の増加や人々の男らしさの低下については肯定的あるいは否定的な結果が混在しており、その当否は明らかになっていない。さらに、土木の職業イメージと男らしさとの関係に関する研究も管見の限りでは見当たらない。

3. 研究手法

そこで本研究では、アンケート調査を通じて、以下のような仮説を検証した。ここで、仮説2,3については、土木同様に男らしさのイメージから人材不足に陥っている可能性のある運送業についても、併せて検証を行うこととした。

仮説1 男らしさ価値観が社会全体として低減している

仮説2 人々は土木・運送業について、他の一般的な職業よりも「男らしさ」を強く認識している

仮説3 男らしさ価値観の高い人ほど、土木・運送業に対して肯定的な印象を持っている

本研究では、クロス・マーケティング社のインターネット調査サービスによるWebアンケート調査を実施した。20代～50代、及び60代以上の男性各300名、合計1500名を抽出し、2024年1月18日～1月22日の期間内に調査を実施した。アンケート項目及び測定した心理尺度は以下に記す通りである。（一部抜粋）

- 個人属性、スポーツ経験、祭り経験
- 男らしさ価値観尺度
- 職業イメージに関する質問項目

Takuya SAITO, Kosuke TANAKA, Yuichiro KAWABATA and Satoshi FUJII

takuya.saito.34s@st.kyoto-u.ac.jp

表 1 男らしさ価値観尺度

男らしさ認知	1	自分の性格は、男らしいほうだ
	2	自分は、周りからよく「男らしい」と言われる
男らしさ選好態度	3	自分は、男らしくありたいと思う
	4	男は、男らしくあるべきだ

表 2 職業イメージに関する質問項目

質問項目	
1	以下のそれぞれの職業は「男らしい」と思いますか。
2	以下のそれぞれの職業は「あなたにとって好ましい」と思いますか。
3	以下のそれぞれの職業は「社会にとって好ましい」と思いますか。
4	以下のそれぞれの職業に興味がありますか。
選択肢	
土木/医療・介護/教育・保育/農業・林業・漁業/運送業/公務員/金融/IT/自衛隊	

- 既存の種々の男らしさに関する尺度（伝統的な男性役割態度尺度（一部改変）、競争的達成動機、リスク志向-回避尺度、日本版 Buss-Perry 攻撃性質問紙 (BAQ)）

男らしさ価値観尺度の質問項目は表 1 のように設定した。1 は自己評価、2 は他者評価、3 は願望、4 は規範意識を尋ねる項目であり、男らしさ価値観のうち、「男らしさ」を 1、2 の質問により、「男らしさ選好態度」を 3、4 の質問により測定している。なお、1、2 の質問については、自己認識や他者からの評価という切り口での自身の男らしさに対する認知を直接的に訊いているため、性格としての男らしさと区別する目的でこれらを改めて「男らしさ認知」とした。また、職業イメージに関する質問項目は表 2 に示す通りであり、9 つの職業分野について、1：男らしさイメージ、2：個人的好ましき、3：社会的好ましき、4：興味の度合いを質問した。

4. 分析結果と考察

本研究で作成・使用した男らしさ価値観尺度について、クロンバックの係数は $\alpha=.83$ となり、かつ既存の種々の男らしさに関するすべての尺度との有意な正の相関が見られたことから、本尺度の一定の信頼性と内容妥当性が確認された。

男らしさ価値観尺度、男らしさ認知、男らしさ選好態度の得点と年齢との相関分析を行った結果、有意な正の相関が確認され、**仮説 1** が支持された（表 3）。次に、職業イメージに関する質問について、職業ごとの回答の平均点に対し、Tukey の HSD 検定により多重比較を行った（表 4、土木との比較のみ抜粋）。土木は自衛隊を除く全ての職業よりも、また、運送業は土木・運送業を除くほぼ全ての職業よりも、有意に男らしさイメージ得点が高く、個人的好ましき得点及び興味得点が低かったことから、**仮説 2** は概ね支持された。また、男らしさ価値観尺度と各職業への個人的好ましき及び興味得点との相関分析を行った結果、有意なものの中でも、個人的好ましき、興味ともに自衛隊 ($r=.16, r=.22$)、土木 ($r=.16, r=.19$)、運送業 ($r=.15, r=.19$) の順に相関係数が高くなっていたことから、**仮説 3** が一定程度支持された。

また、男らしさ価値観に寄与する個人属性に関する追加的な分析として、男らしさ価値観を従属変数、各種個人属性及びスポーツ・祭り経験を説明変数とした重回帰分析を行った結果（表 5）、偏回帰係数の有意性と標準化偏回帰係数の大きさから、年齢、スポーツ経験、祭り経験の 3 つが特に男らしさ価値観の醸成に大きく貢献しうることが示唆された。

以上の結果を総合的に解釈すると、男らしさ価値観の低減が、土木・運送業界の人手不足の一要因になっているものと考えられる。さらに、今後の本業界における人材確保の方略として、過度な男らしさイメージの脱却と、土木・運送に比較的好ましい印象を持ちうる男らしい人々へのアプローチの両輪が必要となるだろう。また、土木・運送業界にとっては人々の男らしさの増進も重要となるが、追加分析の結果から、幼いころからスポーツや祭りを経験できる場を各地域や教育の現場で積極的に整備することがその一つになり得ると言える。

表 3 年齢との相関関係

	男らしさ価値観尺度	男らしさ認知	男らしさ選好態度
年齢	.24**	.24**	.19**
N=1500			

表 4 各職業に対する職業イメージの HSD 検定の結果

職業	平均値の差			
	男らしさイメージ	個人的好ましき	社会的好ましき	興味
土木				
医療・介護	0.83**	-0.27**	-0.20**	-0.32**
IT	0.96**	-0.26**	0.20**	-0.53**
自衛隊	-0.11*	-0.03	-0.02	-0.09
金融	1.01**	-0.17**	0.33**	-0.35**
公務員	1.04**	-0.39**	0.25**	-0.49**
教育・保育	1.01**	-0.24**	-0.09	-0.34**
農業・漁業・林業	0.23**	-0.25**	-0.11*	-0.42**
運送業	0.13**	-0.18**	0.00	-0.22**

表 5 男らしさ価値観尺度及び下位尺度を従属変数とした重回帰分析

	男らしさ価値観			男らしさ認知			男らしさ選好態度		
	B	β	t 値	B	β	t 値	B	β	t 値
定数項	1.56	0.02	15.50**	1.13	0.02	9.81**	2.00	0.02	16.74**
年齢	0.00	0.04	1.52	0.00	0.07	2.46*	0.00	0.01	0.19
最終学歴	-0.18	-0.10	-3.93**	-0.12	-0.06	-2.39*	-0.23	-0.12	-4.34**
年齢	0.01	0.24	8.00**	0.02	0.24	7.88**	0.01	0.19	5.91**
婚姻状況	0.05	0.03	0.76	0.03	0.02	0.37	0.08	0.04	0.93
子供の有無	0.04	0.02	0.51	0.03	0.02	0.40	0.04	0.02	0.47
スポーツ経験 (5 件法)	0.11	0.19	6.91**	0.10	0.16	5.66**	0.12	0.18	6.22**
祭り経験 (5 件法)	0.15	0.21	7.62**	0.18	0.22	7.81**	0.12	0.15	5.34**
Adjusted R ²	0.20			0.20			0.20		

**p<.01, *p<.05, †p<.10, N=1281

¹ 厚生労働省：一般職業紹介状況(令和 6 年 6 月分), 2024.

² 佐佐木綱：女らしさ・男らしさ『計画の視点より』, 淡交社, 1989.